

知名町告示第 15 号

知名町奨学金返還支援金交付及び町奨学金返還免除要綱を次のように定めた。

令和 4 年 2 月 24 日

知名町長 今井 力夫

知名町奨学金返還支援金交付及び町奨学金返還免除要綱

(趣旨)

第 1 条 この要綱は、本町から奨学金の貸与を受けた奨学生（知名町奨学資金の貸付に関する条例（昭和 57 年 3 月 31 日条例第 12 号。以下「条例」という。）第 4 条に規定する奨学生をいう。以下同じ。）で高校・大学等を卒業後、本町に居住し、かつ、本町又は本町外で就労し、第 3 条各号の要件を満たす者に対し、交付金を交付し、本町への定住促進を図ることにより、町活性化と持続可能な町づくりに寄与することを目的とする。

(対象となる奨学金)

第 2 条 交付金の対象となる奨学金は、条例の規定に基づき本町が貸与する奨学金（以下「町奨学金」という。）とする。

(交付対象者)

第 3 条 交付金の交付を受けることができる者（以下「交付対象者」という。）は、次の各号のいずれにも該当する者とする。

- (1) 町奨学金の貸与を受けた者（以下「貸与者」という。）で大学等を卒業した日の属する月の末日から起算して 10 年を経過する日までに住民基本台帳法（昭和 42 年法律第 81 号）に基づき、本町の住民基本台帳に記載され、かつ、交付金の交付申請日において、本町の住民基本台帳に記載された日から起算して 5 年以上継続して居住している者
- (2) 知名町奨学資金の貸付に関する条例施行規則（平成 18 年 1 月 18 日教育委員会規則第 1 号）第 13 条第 1 項各号に規定する期限までに返還を完了している者、又は、返還中の者で滞納がない者
- (3) 町税等を滞納していない者
- (4) 本町又は本町外で就労している者

(交付金の額及び返還の免除)

第 4 条 交付金の額は、貸与者が交付金の申請日までに返還した額とする。又、申請日において返還すべき町奨学金に残額がある場合は、以後の返還は免除する。

(交付金の交付申請及び町奨学金返還免除申請)

第 5 条 交付金の交付及び町奨学金返還の免除を受けようとする者は、知名町奨学金返還支援交付金交付申請書（兼町奨学金返還免除申請書）（様式第 1 号）

に次に掲げる書類を添えて、町長に提出しなければならない。

- (1) 大学等の卒業を証するもの
 - (2) 就労等の状況に関する次のいずれかの書類
 - ア 就労証明書（様式第2号）
 - イ 事業を開始した日が分かる書類の写し
 - ウ 青色事業専従であることが分かる書類の写し
 - (3) 町税等の滞納がないことを証するもの
 - (4) その他町長が必要と認める書類
- （交付金の交付及び町奨学金返還免除決定の通知）

第6条 教育長は前条の規定による申請を受けた場合は、その内容を審査し、支給及び免除の可否を決定し、交付金の交付の決定（兼町奨学金返還免除の決定）の通知は、知名町奨学金返還支援交付金交付決定通知書（兼町奨学金返還免除決定通知書）（様式第3号）により行うものとする。

（交付金の請求）

第7条 交付対象者は、交付金の交付を請求するときは、知名町奨学金返還支援交付金交付請求書（様式第4号）により、町長に請求するものとする。

（交付金の交付）

第8条 交付金の交付は、指定された金融機関への口座振込により行うものとする。

（交付金の交付及び町奨学金返還免除の取消）

第9条 町長は、交付及び免除決定者が偽りその他不正の手段により交付金の交付及び返還の免除を受けたときは、当該交付金の交付及び返還免除の決定を取り消すものとする。

（交付金の返還）

第10条 町長は、前項の規定により取消しをしたときは、交付金の交付者に既に交付した交付金の全部又は一部の返還を求めるものとする。

2 前項の既交付金の返還及び町奨学金返還免除の取消は、知名町奨学金返還支援交付金返還命令書（兼町奨学金返還免除取消通知書）（様式第5号）によるものとする。

附則

この要綱は、令和4年4月1日から施行し、令和4年度以後新たに町奨学生になった者から適用する。

様式第1号（第5条関係）

知名町奨学金返還支援交付金交付申請書
（兼町奨学金返還免除申請書）

年 月 日

知名町長 殿

住所 _____

氏名 _____ 印 _____

電話番号 _____

知名町奨学金返還支援交付金の交付（及び町奨学金の返還免除）を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

なお、この申請内容を確認するために、知名町が保有する個人情報を利用することに同意します。

記

- 1 交付金交付申請額 金 _____ 円
- 2 町奨学金返還免除申請額 金 _____ 円（奨学金返還中の場合）

大学等の卒業年月日	年 月 日
転入年月日	年 月 日
町奨学金借受期間	年 月 ～ 年 月
町奨学金返還期間	年 月 ～ 年 月

2 添付書類

- ☐ 大学等の卒業を証するもの
- ☐ 就労等の状況に関する次のいずれかの書類
- ア 就労証明書（様式第2号）
- イ 事業を開始した日が分かる書類の写し
- ウ 青色事業専従であることが分かる書類の写し
- ☐ 町税等の滞納がないことを証する書類

様式第2号（第5条関係）

就 労 証 明 書

年 月 日

知名町長 殿

住 所 _____

名 称 _____

代表者署名
又は記名押印 _____

次のとおり、就労していることを証明します。

就 労 者 氏 名	
就 労 者 生 年 月 日	年 月 日
就 労 開 始 年 月 日	年 月 日
雇 用 形 態	※該当項目の□にチェックしてください
	☐ 週 時間以上勤務 ☐ 社会保険及び雇用保険の被保険者 ☐ 産休・育休中

担当者氏名 _____

連 絡 先 _____

※この証明書は、「知名町奨学金返還支援交付金」の申請諸手続きに必要な書類です。

様式第3号（第6条関係）

第 号
年 月 日

様

知名町長

印

知名町奨学金返還支援交付金交付決定通知書
(兼町奨学金返還免除決定通知書)

年 月 日付けで申請のあった知名町奨学金返還支援交付金については、下記のとおり交付（及び返還を免除）することに決定したので通知します。

記

1 交 付 決 定 額 金 円

2 返還免除決定額 金 円

様式第4号（第7条関係）

年 月 日

知名町長 殿

申請者 住 所 _____

氏 名 _____ 印

電話番号 _____

知名町奨学金返還支援交付金交付請求書

年 月 日付け 第 号での交付決定通知書に基づく知名町奨学金返還支援交付金を交付くださるよう、下記のとおり請求します。
記

1 請求金額 金 円

2 振込先

金融機関名	銀行・金庫 組合・農協	本店・支店 本所・支所
口座種別	普通・当座・その他（ ）	
口座番号		
フリガナ 口座名義人		

3 添付種類

上記の振込先が確認できる通帳又はキャッシュカード等の写し

様式第5号 (第9条・10条関係)

第 年 月 日 号

様

知名町長

印

知名町奨学金返還支援交付金返還命令書
(兼町奨学金返還免除取消通知書)

年 月 日付け 第 号で決定した交付及び返還免除については、知名町奨学金返還支援金交付及び町奨学金返還免除要綱第9条の規定により、取消しましたので下記のとおり返還するよう命じます。

記

- 1 返 還 金 額 金 円
- 2 返還免除取消額 金 円
- 3 取 消 理 由
- 4 返 還 期 限 年 月 日